ALMETAX

第56期　第2四半期

中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

アルメタックス株式会社

証券コード:5928

株主の皆様へ

代表取締役会長
小原　肇

代表取締役社長兼社長執行役員
村治　俊哉

Index

page 1 株主の皆様へ
4 業績の推移
5 決算事項
7 Topics
9 株式の状況
10 会社の状況

株主の皆様におかれましては、平素は当社事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、ここに第56期 第2四半期（中間）（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業のご報告を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申しあげます。

■経営成績及び財政状態

経営成績

当第2四半期累計期間における国内住宅建材市場は、住宅ローン金利は引き続き低水準であるものの投資マインドの低下が継続し、新設住宅着工戸数が弱含みで推移して、本格的な市場の回復を見るにはいたりませんでした。

このような状況のなか、当第2四半期累計期間における当社の経営成績は、売上高につきましては、主力製品である新設戸建住宅用建材及びリフォーム用住宅建材は、消費税増税にともなう駆け込み受注が見受けられましたが大きな影響はなく、全体では低調に推移して前年同期並みの結果となりました。しかしながら、収益につきましては、総費用の削減並びに生産性の改善に取り組んだ結果、前年同期に比べ改善し、黒字化となりました。また、投資有価証券のうち無配当株式の一部及び前期に減損処理したガラス生産設備の一部をそれぞれ売却したことにより、合わせて特別利益3千8百万円を計上いたしました。

その結果、売上高につきましては、53億7千5百万円（前年同期は53億6千7百万円，　0.1%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益で1千万円（前年同期は営業損失4千8百万円）、経常利益で8千3百万円（前年同期は2千

1百万円,　286.5%増)、四半期純利益は7千9百万円(前年同期は8百万円,　889.2%増)となりました。

財政状態

資産合計は、前事業年度末に比べて2億2千7百万円増加し、116億8千2百万円となりました。

これは、主に現金及び預金が1億7百万円増加したこと、市場価格が前事業年度末に比べ大きく上昇したことにより投資有価証券及び関係会社株式の評価が1億7千3百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べて7千2百万円増加し、25億2千5百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金が4千5百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて1億5千4百万円増加し、91億5千6百万円となりました。

これは、主にその他有価証券評価差額金が1億3千7百万円増加したこと等によるものであります。

配当の状況について

当期の中間配当金につきましては、6円とさせていただきました。

現在、期末配当金につきましても、6円と予定しております。年間配当金は、中間配当金と合わせて、12円とする予定です。

株主の皆様におかれましては、引続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

■経営方針

会社の経営の基本方針

当社は、「健康」「快適」「環境共生」をキーワードに、高品質の住まいづくりに寄与し、創造性豊かな住宅建材製品を市場に提供することを通じて、創業以来CS（お客様満足度）の向上を基本として経営を進めてまいりました。

今後ともお客様の満足を通じて事業の成長と企業価値の最大化を目指すとともに、CSR（企業の社会的責任）を前面に掲げ、株主の皆様やお客様の期待に応えるとともに、地域社会や地球環境に貢献できることを基本理念に取り組んでまいります。

また、人材能力を十分に発揮させる職場環境を築き、最大限のスピードをもって従業員が職務遂行できる経営を実践し、常に中長期的視野に立って強い経営基盤を構築して会社の持続的成長が図れるよう取り組んでまいります。

会社の利益配分に関する基本方針

当社は、一貫して株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題のひとつとして位置付けております。配当につきましては安定配当を基本とし、業績に応じた配当政策を実施してまいります。

また、内部留保資金につきましては、経営体質の一層の強化並びに将来の事業展開に充当する方針です。

会社の対処すべき課題

住宅建材産業を取り巻く環境は、社会構造の変化、新築住宅市場の縮小などで競争が激化するなど大きな変革の時期を迎えています。また、国内住宅着工戸数は引続き緩やかな減少傾向が続くものと見込まれますが、中長期的な経営戦略に基づき、売上・収益の増加に向けて、既存製品の受注を堅持するとともに、新規取引先の獲得並びに当社オリジナルの高付加価値製品のさらなる開発に注力してまいります。

さらには、生産部門における省人化生産ラインの導入等さらなる省人化による業務の効率化を進めるとともに、情報処理の一層の効率化を促進する等、生産部門はもとより管理間接部門も含めた業務の合理化を推進して収益構造の改善に全社を挙げて取り組んでまいります。

環境に関する方針

当社は全ての事業活動において、環境共生活動を経営の重要課題として認識し、全社をあげて地球環境の保全に積極的に取り組んでおります。基本姿勢として、

(1) 全ての事業活動において法規制及び自ら同意したその他の要求事項を遵守し、よりよい環境保全の維持向上と汚染の予防に努めます。

(2) 全社をあげて環境負荷低減に配慮した活動を行うため、環境マネジメントシステムの継続的な改善を行うとともに、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減・リサイクルにかかわる目標を設定し、継続的な改善活動に積極的に取り組みます。

(3) 企画、開発・設計、購買、生産、物流、使用、廃棄に至る製品の全ての段階にわたり環境に配慮し、的確に対応します。

(4) 環境教育、社内広報活動を通じて、全従業員に環境方針並びに地球環境の大切さを周知徹底するとともに、社会や地域との連携を密にして環境保全活動にかかわる情報開示を行い、一人一人が、自ら環境保全活動を遂行できるよう、啓発と支援を行います。

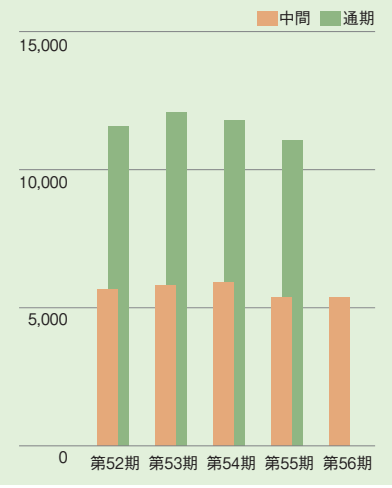
■業績の推移

	第52期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで	第53期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで	第54期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	第55期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	第56期第2四半期(中間) 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高 (千円)	11,561,721	12,064,153	11,779,987	11,065,400	5,375,138
営業利益又は営業損失(△) (千円)	392,654	445,569	285,694	△ 139,094	10,990
経常利益又は経常損失(△) (千円)	463,309	523,772	381,557	△ 38,879	83,221
当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	305,187	352,271	180,211	△ 78,370	79,223
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△) (円)	29.61	34.18	17.49	△ 7.60	7.69
総資産 (千円)	11,060,337	11,704,244	11,721,137	11,455,123	11,682,272
純資産 (千円)	8,731,595	9,108,800	9,265,894	9,002,497	9,156,881
1株当たり純資産 (円)	847.25	883.89	899.14	873.58	888.58
従業員数(名)	420	410	409	411	405

(注) 1. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産は期末発行済株式総数に基づき、算出しております。
2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号　平成30年2月16日)等を第55期の期首から適用しており、第54期に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

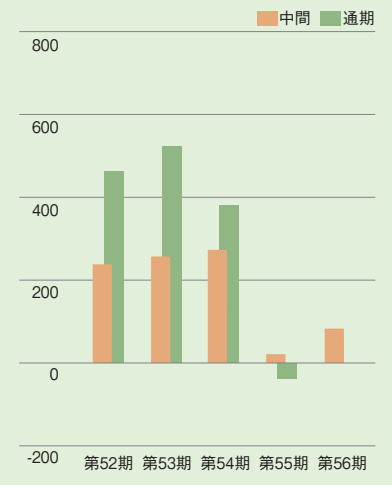
■売上高

(単位:百万円)



■経常利益又は経常損失

(単位:百万円)



■当期純利益又は当期純損失

(単位:百万円)

■決算事項

第2四半期(中間)貸借対照表(要約)

●資産の部

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日現在)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日現在)
流動資産	5,607,352	5,741,094
現金及び預金	1,135,496	1,242,901
受取手形(電子記録債権含む)及び売掛金	3,570,675	3,609,491
たな卸資産	659,870	659,602
その他	244,350	232,166
貸倒引当金	△ 3,040	△ 3,067
固定資産	5,847,770	5,941,177
有形固定資産	3,111,021	3,013,673
建物	932,587	904,066
土地	1,494,351	1,494,351
その他	684,082	615,256
無形固定資産	127,991	146,463
投資その他の資産	2,608,757	2,781,040
投資有価証券	1,483,116	1,495,702
関係会社株式	1,004,978	1,165,709
その他	128,810	127,777
貸倒引当金	△ 8,148	△ 8,148
資産合計	11,455,123	11,682,272

●負債の部

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日現在)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日現在)
流動負債	1,921,753	1,903,523
支払手形及び買掛金	1,346,468	1,391,522
未払法人税等	22,879	31,558
賞与引当金	160,500	160,800
製品保証引当金	43,372	27,526
その他	348,532	292,115
固定負債	530,873	621,867
退職給付引当金	163,641	166,832
その他	367,231	455,034
負債合計	2,452,626	2,525,391

●純資産の部

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日現在)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日現在)
株主資本		
資本金	2,160,418	2,160,418
資本剰余金	2,584,575	2,584,575
利益剰余金	3,836,224	3,853,616
自己株式	△ 399,099	△ 399,136
株主資本合計	8,182,119	8,199,474
評価・換算差額等	820,377	957,407
その他有価証券評価差額金	900,200	1,037,230
土地再評価差額金	△ 79,822	△ 79,822
純資産合計	9,002,497	9,156,881
負債・純資産合計	11,455,123	11,682,272

第2四半期累計期間（中間）損益計算書（要約）

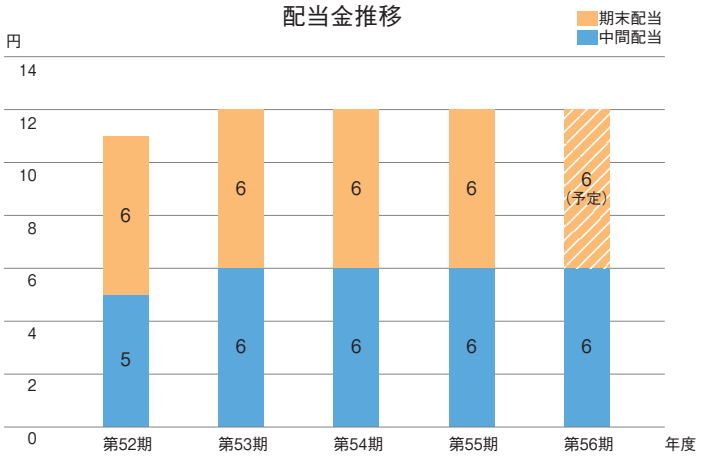
（単位：千円）

	前第2四半期累計期間（自2018年4月1日 至2018年9月30日）	当第2四半期累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）
売上高	5,367,797	5,375,138
売上原価	4,512,177	4,459,255
販売費及び一般管理費	904,614	904,893
営業利益又は営業損失（△）	△ 48,995	10,990
営業外収益	71,175	73,358
営業外費用	646	1,127
経常利益	21,533	83,221
特別利益	365	38,692
特別損失	4,229	807
税引前四半期（中間）純利益	17,669	121,106
法人税、住民税及び事業税	8,855	14,500
法人税等調整額	804	27,383
四半期（中間）純利益	8,009	79,223

第2四半期（中間）キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間（自2018年4月1日 至2018年9月30日）	当第2四半期累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	279,448	191,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 160,380	△ 22,129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 62,078	△ 61,810
現金及び現金同等物の増加額（△減少額）	56,989	107,404
現金及び現金同等物の期首残高	1,296,648	1,135,496
現金及び現金同等物の期末残高	1,353,638	1,242,901



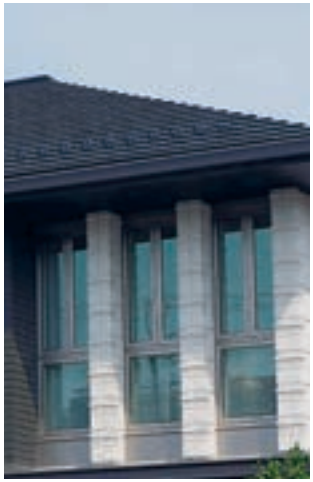
Topics

個性豊かな窓。
住宅との調和。
暮らしの可能性が広がります。

アイデアとデザイン、そして環境共生を加えた機能的なアルミニウム建材製品。
これからも「今までになかった」をコンセプトに新たな製品を提供し続けます。

樹脂・アルミフリップウインドー

樹脂・アルミ
スーパーディープサッシ



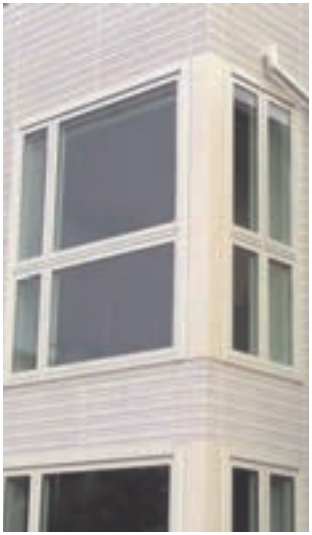
樹脂・アルミ
スイングFixサッシ

樹脂・アルミたてすべり出し連続窓

樹脂・アルミヴィスタビューサッシ

樹脂・アルミたてすべり出しFix窓

アンティーク室内建具



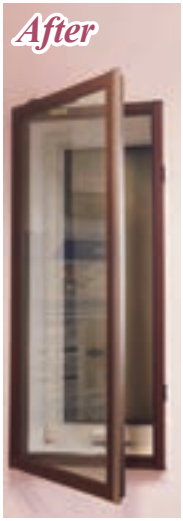
樹脂・アルミスイングFixサッシ
コーナータイプ

内開きタイプが登場

あるまど シリーズ 内窓

既存の窓に内窓を付けるだけの「簡単リフォーム」。
従来の引違いタイプに加え、新たに内開きタイプが登場しました。
住まいの断熱性が大幅にアップし、冷暖房費を抑えて省エネに貢献します。さらに、結露やカビ発生の抑制、気になる室内外の音の遮断など、暮らしに快適なさまざまな効果も発揮します。

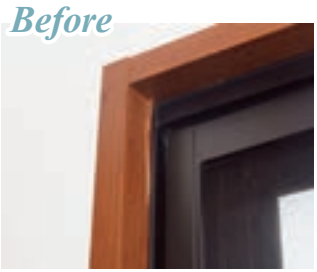
内開きタイプ



引違いタイプ

額縁 リフレッシュ材

リフォーム工事の際、既存額縁の傷や化粧シート剥がれ等が多く見受けられます。
この額縁リフレッシュ材により、内壁を取り壊さず、既存額縁をカバーすることで簡単に美しくリフレッシュできます。



■株式の状況

●株式の総数

発行可能株式総数	37,000,000株
発行済株式の総数	11,912,515株

●資本の額

資本金	2,160,418,283円

●株主（2019年9月30日現在）

株主数	2,457名

●大株主（上位10位）

株主名	所有株式数(株)	所有比率(%)
積水ハウス株式会社	3,740,447	36.30
積水化学工業株式会社	703,910	6.83
アルメタックス従業員持株会	421,886	4.09
遠山　和子	300,000	2.91
株式会社みずほ銀行	121,583	1.18
株式会社三菱UFJ銀行	121,574	1.18
石川　晋	114,000	1.11
カネエム工業株式会社	100,000	0.97
第一生命保険株式会社	100,000	0.97
千原　美由紀	93,400	0.91

（注）1. 所有比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 上記のほか、当社所有の自己株式1,607,385株
（発行済株式総数に対する所有株式数の割合13.49%）があります。

●株主メモ

上場金融商品取引所	東京証券取引所　市場第2部
証券コード	5928
単元株式数	100株
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日
公告の方法	電子公告とし当社ホームページ(http://www.almetax.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031

■株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

■会社の状況

●取締役並びに執行役員（2019年9月30日現在）

代表取締役会長		小原　肇
代表取締役社長兼社長執行役員		村治俊哉
取締役	（社外取締役）	濵岡峰也
取締役	（社外取締役）	渡部　健
取締役兼副社長執行役員	（営業・技術・生産管掌）	矢田　肇
取締役兼専務執行役員	（管理本部・監査・品質保証管掌）	生川聖一
常務執行役員	（営業本部長兼東京支店長兼建材第二営業部長）	曽根和幸
常務執行役員	（生産本部長兼生産管理部長）	山元秀和
執行役員	（技術本部長）	中川　智
執行役員	（管理本部長）	安藤勇二

●監査役（2019年9月30日現在）

常勤監査役		清家由和
監査役	（社外監査役）	濵部祐一
監査役	（社外監査役）	田中善秀

●会社の概況

商号	アルメタックス株式会社
設立	1969年11月
事業内容	住宅用建材の製造・販売
ホームページ	http://www.almetax.co.jp/
本社	〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号 （梅田スカイビル タワーウエスト20階） TEL（06）6440-3838
東京支店	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 （西新宿KFビル4階） TEL（03）5330-3181

●主要工場

滋賀工場
滋賀県栗東市
下鈎字富寿959-6
TEL（077）552-3181

関東工場
茨城県古河市丘里15-1
TEL（0280）98-1231

山口工場
山口県山口市
鋳銭司字上竜山3694
TEL（083）986-3737

静岡工場
静岡県掛川市大坂4214-2
TEL（0537）72-6730

栗東資源循環センター
滋賀県栗東市
六地蔵145-19
TEL（077）552-3565

東北センター
宮城県加美郡色麻町
大原217-14
連絡先（関東工場）
TEL（0280）98-1231

アルメタックス株式会社
本　　社　〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号（梅田スカイビル タワーウエスト20階） TEL（06）6440-3838
東京支店　〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号（西新宿KFビル4階） TEL（03）5330-3181

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022915
www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK

この冊子は、FSC®認証紙と、
環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。